2-1-1 配置計画・動線計画

■ 新たなにぎわいを創出する市民広場

ぎふメディアコスモスと連携して、にぎわいの相乗効果を生み出すため、「みんなの広場カオカオ」をより開放的に整備するとともに、この広場に面して、市民交流スペースやレストラン、テラスなどを連続的に配置します。

また、この広場には、災害用ガスバルクタンクや非常用電源などを整備し、救護活動やボランティア活動の受け入れといった**防災広場としても活用**します。

■ ぎふメディアコスモスの 人の流れと呼応する動線計画

長良川の雄大な流れのように人々をつかさの まちに引き込み、**ぎふメディアコスモスの人の 流れと呼応する動**線とします。

また、バス、車、自転車、徒歩など様々な交通手段による来庁者に配慮して、東西南北の4方向に出入口を設け、中央の開放的なエントランスモールに導きます。

■ 周辺環境と調和する建物形状

新庁舎と立体駐車場を当初の計画より南側に 寄せ、ぎふメディアコスモスとの間隔を広げる とともに、新庁舎をスリムな形状にして、東側 へ寄せて配置します。

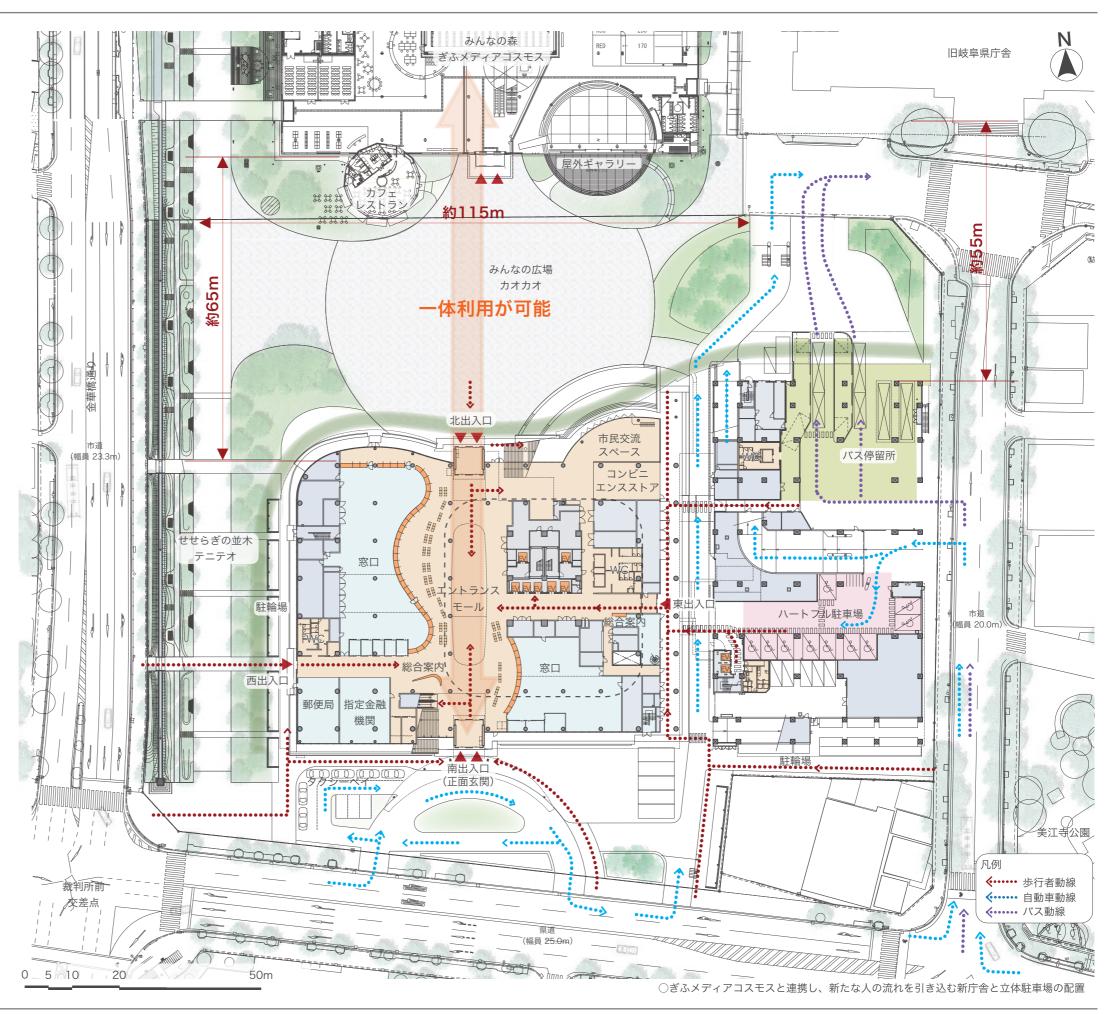
これにより、**ぎふメディアコスモスやカオカオなどから、圧迫感を解消し、青空が見える開放的な空間を創出**するとともに、これらの施設の日照を確保します。

また、中高層部の四方を曲線形とすることや、 上部からの風が低層部の屋上で分散することに よって、広場や周辺に及ぼす**ビル風の影響を軽** 減します。

■ 利便性を高めた立体駐車場

新庁舎に隣接する立体駐車場は、来庁者用と公共用の2つの機能を兼ね備え、十分な駐車スペースのほか、連節バスも停車できる拠点的バス停の整備など、様々な交通手段に対応します。

また、高齢者や障がい者、子ども連れの方々に配慮して、**27台分のハートフル駐車場**を設置するとともに、**多目的トイレやエレベーター、雨に濡れない渡り廊下**などを設けます。



岐阜市新庁舎実施設計